日日是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2021年7月16日金曜日

マップのサンプル解説 (2) - クリックした医療機関をマップの中心にする

こちらの記事の継続になります。

マップ上でクリックした医療機関をマップの中心に移動します。



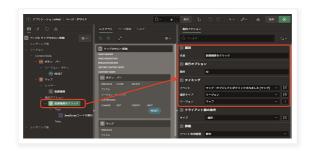
マップのサンプルではClickable Mapのページに実装されています。ページ**サンプルの基本**をコピーし、ページ番号が6、ページ名をマップの中心へ移動とした新しいページを作成します。



ページのコピーの手順は先ほどと同様ですが、今回は**ナビゲーションのプリファレンス**は**新規ナビゲーション・メニュー・エントリの作成**を選択します。

ページが作成されたら作業の開始です。

マップ・リージョンで**動的アクションの作成**を実行します。動的アクションの**識別**の名前は**医療機関をクリック**とします。**タイミング**のイベントはマップ・オブジェクトがクリックされました[マップ]を選択し、**選択タイプ**はリージョン、リージョンはマップを選びます。



Trueアクションの**識別**の**アクション**は**JavaScriptコードの実行**を選択します。**設定**の**コード**として以下のJavaScriptを記載します。

```
const { lng, lat } = this.data;

apex.region("medical-facilities-region").call( "getMapObject" ).flyTo({
   center: [ lng, lat ],
   screenSpeed: 0.8
});
```



以上で完了です。ページを実行して記事の最初にあるGIF動画のような動作を確認してみましょう。

JavaScriptのコードですが、処理の説明と気になっていることを記載します。

apex.region("medical-facilities-region")を呼び出し、マップが実装されたAPEXのリージョン(のオブジェクト)を取得しています。このAPIについてはOracle APEXのJavaScript APIのリファレンスに記載があります。

APEXのリージョンからcall("getMapObject")を呼び出すことで、Mapbox GL JSのMapオブジェクトを取得しています。getMapObjectはAPEXのマップ・リージョンに実装されています。マップ・リージョンのJavaScript APIのリファレンスは見つけることができませんでした。ファイルimages/libraries/apex/widget.spatialMap.jsにAPIの説明が記載されています。静的ファイルなので以下のリンクより参照できます。

https://static.oracle.com/cdn/apex/21.1.0/libraries/apex/widget.spatialMap.js

flytoはMapbox GL JSのAPI呼び出しです。Mapbox GL JSですが、Oracle APEXが使用しているライブラリのバージョンは1.13.0です。Mapbox GL JSのライセンスがv2以降で変更されたことが理由ではないかと思います。v2以降はMapbox GL JSを利用するためにはAPIキーが必要になっています。最新のv2系列のマニュアルはありますが、1.13.0については見つけられませんでした。ファイルimages/libraries/mapbox-gl-js/1.13.0/mapbox-gl-dev.jsにAPIの説明が記載されています。

https://static.oracle.com/cdn/apex/21.1.0/libraries/mapbox-gl-js/1.13.0/mapbox-gl-dev.js

時間がたてばドキュメントも整理されるとは思いますが、現時点でJavaScript APIを使うにはコードに記載された説明を読む必要がありそうです。

索引がある最初の記事はこちらになります。

続く

Yuji N. 時刻: <u>18:47</u>

共有

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。 こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.